



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月14日

上場会社名 株式会社T&Dホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8795 URL <https://www.td-holdings.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上原 弘久
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営管理部長(氏名) 中村 修一 (TEL) 03-3272-6104
 四半期報告書提出予定日 2022年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け) IR電話会議
 (百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	1,686,158	△2.2	106,948	△44.1	54,213	△61.5
2021年3月期第3四半期	1,723,595	4.9	191,353	109.0	140,966	177.4

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 131,136百万円(△66.4%) 2021年3月期第3四半期 390,424百万円(177.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	92.69	92.60
2021年3月期第3四半期	234.88	234.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	18,249,119	1,630,901	8.9
2021年3月期	17,877,278	1,553,157	8.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 1,622,603百万円 2021年3月期 1,545,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	22.00	—	24.00	46.00
2022年3月期	—	28.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	2,365,000	△2.0	41,000	△82.0	3,000	△98.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

グループ修正利益の2022年3月期連結業績予想は300億円(△61.5%)、当第3四半期累計実績は848億円(40.6%)。

※グループ修正利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益に対し、市場の変動により会計上生じる一時的な評価性損益等を一部調整したグループの経営実態を表す指標の一つ。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	589,000,000株	2021年3月期	633,000,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	14,371,747株	2021年3月期	42,638,106株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	584,896,785株	2021年3月期3Q	600,152,115株

(注) 株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託に残存する当社の株式については、2022年3月期第3四半期の期末自己株式数に1,453,900株（2021年3月期は742,900株）含めており、2022年3月期第3四半期の期中平均株式数において1,082,353株（2021年3月期第3四半期は766,996株）控除しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

※当社では、決算情報に関する補足説明資料等を作成しており、当社ホームページに掲載しておりますので、ご参照下さい。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	1,020,246	971,542
コールローン	40,737	30,680
買入金銭債権	181,191	203,359
金銭の信託	1,139,054	1,253,014
有価証券	13,032,746	13,475,966
貸付金	1,734,678	1,695,994
有形固定資産	375,516	371,084
無形固定資産	32,972	35,436
代理店貸	685	385
再保険貸	21,024	25,810
その他資産	299,993	185,867
退職給付に係る資産	1,851	3,075
繰延税金資産	293	420
貸倒引当金	△3,713	△3,518
資産の部合計	17,877,278	18,249,119

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
保険契約準備金	14,765,300	14,949,617
支払備金	70,753	67,235
責任準備金	14,619,797	14,808,915
契約者配当準備金	74,748	73,466
代理店借	2,728	1,368
再保険借	12,103	10,175
短期社債	5,999	5,999
社債	157,000	157,000
その他負債	1,041,612	1,122,343
役員賞与引当金	294	229
株式給付引当金	898	1,221
退職給付に係る負債	45,764	45,029
役員退職慰労引当金	67	49
特別法上の準備金	251,386	257,943
価格変動準備金	251,386	257,943
繰延税金負債	36,460	62,746
再評価に係る繰延税金負債	4,505	4,492
負債の部合計	16,324,121	16,618,217
純資産の部		
資本金	207,111	207,111
資本剰余金	125,260	64,000
利益剰余金	740,329	764,029
自己株式	△58,882	△20,369
株主資本合計	1,013,819	1,014,771
その他有価証券評価差額金	574,871	637,361
繰延ヘッジ損益	△2,681	△2,566
土地再評価差額金	△35,018	△35,051
為替換算調整勘定	△5,972	8,088
その他の包括利益累計額合計	531,198	607,832
新株予約権	689	659
非支配株主持分	7,449	7,638
純資産の部合計	1,553,157	1,630,901
負債及び純資産の部合計	17,877,278	18,249,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
経常収益	1,723,595	1,686,158
保険料等収入	1,283,001	1,332,659
資産運用収益	291,110	291,794
利息及び配当金等収入	209,036	239,002
金銭の信託運用益	34,148	29,412
売買目的有価証券運用益	—	267
有価証券売却益	32,591	12,131
有価証券償還益	215	417
為替差益	7,184	6,640
その他運用収益	2,012	1,736
特別勘定資産運用益	5,922	2,185
その他経常収益	55,101	61,704
持分法による投資利益	94,382	—
経常費用	1,532,242	1,579,210
保険金等支払金	980,401	1,106,526
保険金	309,043	314,347
年金	200,436	211,955
給付金	105,423	110,871
解約返戻金	271,446	326,283
その他返戻金	94,051	143,067
責任準備金等繰入額	279,398	189,130
責任準備金繰入額	279,386	189,118
契約者配当金積立利息繰入額	12	12
資産運用費用	65,493	44,754
支払利息	1,165	1,253
売買目的有価証券運用損	213	—
有価証券売却損	11,009	11,298
有価証券評価損	6,157	3,132
金融派生商品費用	29,949	12,772
貸倒引当金繰入額	946	298
貸付金償却	19	2
賃貸用不動産等減価償却費	4,817	4,404
その他運用費用	11,213	11,591
事業費	156,781	168,516
その他経常費用	50,166	52,430
持分法による投資損失	—	17,851
経常利益	191,353	106,948

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
特別利益	1,370	410
固定資産等処分益	960	347
国庫補助金	379	63
その他特別利益	31	—
特別損失	11,194	7,410
固定資産等処分損	471	790
減損損失	2,551	—
価格変動準備金繰入額	6,097	6,557
新型コロナウイルス感染症による損失	1,695	—
その他特別損失	378	63
契約者配当準備金繰入額	17,750	17,480
税金等調整前四半期純利益	163,778	82,467
法人税及び住民税等	25,385	28,301
法人税等調整額	△2,618	△143
法人税等合計	22,767	28,157
四半期純利益	141,011	54,310
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	96
親会社株主に帰属する四半期純利益	140,966	54,213

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	141,011	54,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	250,698	65,868
繰延ヘッジ損益	△338	114
為替換算調整勘定	△5	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△941	10,838
その他の包括利益合計	249,412	76,825
四半期包括利益	390,424	131,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	390,382	130,882
非支配株主に係る四半期包括利益	41	253

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年8月10日開催の取締役会決議に基づき、2021年9月10日付で、自己株式44,000,000株の消却を実施しております。

この結果、第3四半期連結累計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ61,256百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が64,000百万円、自己株式が△20,369百万円となっております。

(重要な後発事象)

(フォーティテュード社における組織再編及びこれに伴う会計処理の遡及適用)

Fortitude Group Holdings, LLC (以下、「フォーティテュード社」)は、グローバルのクローズドブック市場における一層の競争力強化に向けて、2021年10月1日付でグループ組織再編(以下、「本件組織再編」)を実施しております。

本件組織再編に伴い、米国会計基準上、フォーティテュード社において、2020年6月2日に遡って同社の負債が新たな計算方式で再評価されることとなり、同日時点における純資産が減少する等、純資産及び純利益(損失)の増減が発生しております。

フォーティテュード社の連結財務諸表に対して持分法を適用している当社の連結財務諸表においても、2020年6月2日に遡って同様の会計処理を行うことにより、次の影響が発生する予定であります。

- ・2021年3月期決算

連結純資産51,000百万円程度及び連結純利益53,000百万円程度の減少。

- ・2022年3月期第3四半期決算

連結純資産54,000百万円程度の減少及び連結純利益1,000百万円程度の増加。

本会計処理は、連結会計年度において適用予定であります。

(決算日の異なる持分法適用の関連会社の損益)

当第3四半期連結累計期間において、フォーティテュード社に係る持分法投資損益は、同社の第3四半期連結累計期間(2021年1月1日から9月30日)の連結財務諸表を使用しております。

なお、当社の連結会計年度において、FGH Parent, L.P.(※1)の第4四半期連結会計期間(2021年10月1日から12月31日)に係る持分法投資損益を11,000百万円程度計上する予定であります。

※1 本件組織再編に伴い新たに設立され、T&Dユナイテッドキャピタル(株)がフォーティテュード社の持分と引き換えに応分の持分を取得したこと等により持分法適用の関連会社とした、バミューダ籍のリミテッドパートナーシップ。

(太陽生命保険(株)における保険契約の出再)

太陽生命保険(株)は、2022年2月14日開催の同社取締役会において、高予定利率の個人年金保険の既契約ブロックの一部を出再することを決議しました。

出再の概要は、次のとおりであります。

- ・取引規模 5,800億円程度(※2)(責任準備金ベース)
- ・再保険料 7,100億円程度(※2)
- ・契約締結時期 2022年3月末予定

なお、当出再による2022年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益への影響は△700億円程度(※2)を見込んでおります。

※2 見積りに基づく金額であり、実際の金額は契約締結時の金利環境等により変動します。